

遊休機械・設備を利用して低コストで海外生産を展開 (株式会社 小楠金属工業所)

会社概要(平成24年10月現在)

- 所在地:静岡県浜松市西区篠原町10838番地
- 代表者:小楠 俱由
- 資本金:6,000万円
- 売上高:87億円
- 従業員数:335名
- URL:<http://www.ogusu.co.jp>

①事業概要

<四輪・二輪・農業機械用精密部品製造>

株式会社小楠金属工業所は、静岡県浜松市に本社を置き、自動車・オートバイ・農業機械用の精密部品の製造を行っている。同社は自動車用とは異なる製品領域においても、積極的な事業展開を推進しており、昭和43年からはトラクターやコンバインなどの分野に進出し、農業機械分野でも確実に市場の要求に答えている。製造した部品は、大手の自動車メーカーおよび農業機械メーカーに納入し、世界各国に輸出されている。

工場内の治具は100%内製化しており、また、オリジナルの専用機を次々に開発し積極的な事業展開の原動力となっている。近年は培った製造技術を活用し環境管理製品の開発・製造も行っている。

②海外展開概要

<東南アジアにおける工場設置>

同社は取引先からタイへの進出依頼もあったが、海外進出の背景は、同社にある設備機械80台が余剰設備であり、遊休機械をタイで活用することにより、海外進出を低コストで行えるとの試算に基きタイへの進出を決断した。

平成22年8月にOGUSU(THAILAND) CO., LTD.の設立登記を完了し、同年10月にはチョンブリ県のピントン工業団地内に工場建屋建設を開始し、60%の機械設備を日本の工場より輸送して平成23年5月に生産を開始した。タイでの操業開始を機に、今後は独自の取引先を開拓し販路を拡大する。

③取組の重点(活用した支援策を含む)

新工場立ち上げ要員となる中核人材6名の日本での研修にAOTS(現HIDA)制度を利用。

製造部リーダー、生産技術リーダー、品質保証・検査リーダーに対して、農業機械・自動車用精密部品製造に関する一般知識、製造加工技術、品質測定技術等について研修することにより、新工場立ち上げに必要な中核人材を育成、現地における円滑な事業拡大に貢献。

研修に当たっては、タイの工場に輸送される予定の余剰機械を使っておこなわれたために円滑に現地での生産開始が行えた。

④今後の事業展開について

タイでの操業は当面、日系農業機械メーカー等に納入する現地調達部品の製造に携わるが、独自の取引先を開拓中であり、今後OGUSU (THAILAND) CO., LTD.の従業員数を増員して、自動車部品の製造も開始する。

大手企業は、海外生産を一層すすめており、サプライヤーの市場も日本より現地の市場が拡大してきているために、さらに現地での生産を拡張していく計画。



OGUSU (THAILAND) CO., LTD.

(平成24年10月現在)

データ出所:(財)海外産業人材育成協会(HIDA)